

パブリック・コメントに対する市の考え方

<主な意見>

●環境面、社会面、経済面に関する意見

- ・環境面では二酸化炭素吸収源や豊かな海をつくる森林のアピール、開発や外来種を踏まえた生物多様性の確保を求める意見（市の考え方 P. 2 他）
- ・社会面では子供の遊び場や憩いの場としての河川敷や水路整備を求める意見、防災・減災のための森林整備を求める意見（市の考え方 P. 2 他）
- ・経済面では観光振興や都市部と北遠との交流への貢献を求める意見（市の考え方 P. 6 他）

今回の計画では、みどりの役割・機能に着目して環境面、社会面、経済面で施策を体系化した。環境面に二酸化炭素吸収源の機能維持、水循環の保全、生物多様性を確保する施策を、社会面に都市水害の軽減、土砂災害の防止をする施策を、経済面にみどりを活かしたテーマ観光や都市部と山村部の交流を促進する施策を盛り込み済。

河川敷や水路を遊び場、憩いの場として整備する予定はないため盛り込んでいないが、みどり生活編に、「みんなのやりたい！をカタチにするために」を盛り込んでおり、「市民の皆さんのこんなみどり生活を愉しみたい、やりたい！という思いを大切に、それを全力で後押ししていく」ため相談窓口の設置など推進体制の構築に取り組む。

●主なみどりに関する意見

- ・天竜の森林では多様な活用や管理の問題についての意見（市の考え方 P. 2 他）
- ・農地では耕作放棄地への対応を求める意見（市の考え方 P. 5 他）
- ・公園では整備の推進のほか雑草の繁茂や遊具の老朽化など管理の問題についての意見（市の考え方 P. 8 他）

各施策に「主なみどり」を位置付けており天竜の森林、農地、公園を含んでいる。天竜の森林は、二酸化炭素吸収源の機能維持、健康増進・生きがい創出の場、都市水害の軽減、林業の振興など多様な施策に盛り込み済。

天竜の森林、農地の管理については、関連計画で検討、実施していく。

また、「この指とまれプロジェクト」として「森林ヒーリングプロジェクト」や「耕作放棄地活用プロジェクト」を掲載しており、市としてこうした取組を後押しする。

公園の整備については、「公園整備プログラム」に基づき実施していく。また、管理については「業務の効率化を図るため、施設管理システムの導入を検討」することを盛り込み済で、遊具の不具合等の発見から修繕までをより迅速に行う検討を進める。施設の長寿命化を図るため「公園施設の長寿命化」の項目を盛り込み済。

●協働に関する意見

- ・教育機関、農林業関係者、浜北森林公園との協働を求める意見（市の考え方 P. 5 他）
- ・何か問題が出た際に問題に関係するさまざまな情報を市民と管理者（行政等）が共有し、合意形成して課題解決していく仕組みが必要とする意見（市の考え方 P. 13）

みどりは多様な機能を有し、多様な主体に影響を及ぼすため、みどりの活用や問題解決に向けては、関係するさまざまな情報を多様な主体が共有し、合意形成して課題解決に取り組む必要があると考えている。

計画案では多様な主体で進める考えを、プライベートアプローチからパブリックアプローチという形で示した。また、「基本目標2 施策方針(3) 多様な市民のみどり生活を後押しする」「4-5 活用促進の展開」に、情報発信のほか、相談窓口やアドバイザー組織の設置など、多様な主体の協働を推進する取組を盛り込み済。

ご意見でいただいた、「問題に関係するさまざまな情報を市民と管理者（行政等）が共有し、合意形成」する仕組みは、現時点で明確に示すことはできないが、上記の取組の中でノウハウを蓄積し、検討していきたいと考えている。また、「3-3 みんなのやりたい！をカタチにするために」で示した推進体制の構築においても参考とする。

●この指とまれプロジェクトに関する意見

・プロジェクトの位置づけに関する意見（市の考え方P. 9他）

現時点ではアイデアレベルのものである。

本計画は、「浜松市緑の基本計画策定委員会」（「資料編」の「2 策定経過」を参照）として、市民であり、みどり生活の実践者の方々に集まっていただき検討を重ねた。その中で、本市のみどりの現状やまちづくりの課題を踏まえ、計画期間中に取り組んでみたいプロジェクトを検討した。プロジェクトのアイデアは多岐にわたり、実現にあたっては、市民・事業者の皆さんのご理解とご協力、さらなるアイデアが必要と考えている。

プロジェクトに関心がある、関わってみたい、こんなアイデアがあるという方がいれば、ぜひ一緒に取り組んでいただきたいと考えている。

浜松市緑の基本計画(案) に対するご意見ありがとうございました

市民の皆さんからの提出意見と
その意見に対する市の考え方の公表



令和2年8月から9月にかけて実施しました浜松市緑の基本計画(案)に対する意見募集(パブリック・コメントの実施)に貴重なご意見をいただきましてありがとうございました。

意見募集を行った結果、市民等26人・2団体から45件のご意見が寄せられましたので、それらのご意見とご意見に対する市の考え方を公表いたします。

ご意見につきましては、項目ごとに整理し、適宜要約し掲載しております。

また、お寄せいただきましたご意見を考慮して、「浜松市緑の基本計画」を策定し、令和3年3月からの実施を予定しています。今後とも、浜松市緑の基本計画に対するご理解とご協力をお願いいたします。

なお、この内容は、市ホームページ(<https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp>)にも掲載しております。

令和3年1月

浜松市都市整備部緑政課

〒430-0923 浜松市中区北寺島町617-6

TEL 053-457-2586

FAX 053-457-2164

Eメールアドレス

ryokuka@city.hamamatsu.shizuoka.jp

募集結果

【実施時期】	令和2年8月3日から令和2年9月1日			
【意見提出者数】	26人・2団体			
【提出方法】	持参(0) 郵便(0) 電子メール(8) FAX(2) 説明会等(18)			
【意見数内訳】	45件 (提案 8件、要望 26件、質問 11件)			
【案に対する反映度】	案の修正	1件	今後の参考	12件
	盛り込み済	15件	その他	17件

目次

はじめに (意見数 0件)	
基本計画編	
1 基本的事項 (意見数 1件)	2ページ
2 浜松のまちづくりの課題と基本目標 (意見数 0件)	
3 基本目標の実現に向けた施策 (意見数 17件)	2ページ
4 施策の展開にあたって (意見数 3件)	8ページ
5 計画の着実な推進に向けて (意見数 3件)	9ページ
みどり生活編	
1 「みどり生活を愉しむ」とは (意見数 0件)	
2 みどり生活の愉しみ方 (意見数 0件)	
3 みんなのやりたい！をカタチにする (意見数 3件)	9ページ
資料編	
1 エリア別計画図 (意見数 1件)	10ページ
2 策定経過 (意見数 0件)	
3 用語解説 (意見数 0件)	
その他 (意見数 17件)	11ページ

基本計画編

1 基本的事項（1件）

要望 1	多様な視点をもって浜松市の膨大な課題を探り、それぞれのみどりの役割を整理されての基本計画策定作業ありがとうございました。「緑とオープンスペース政策の新たなステージ」の図や説明が非常にわかりやすく「理念から実行へのステップアップを目指し、本計画を策定」されたことについて、今回の計画のポイントがよく理解できた。また、「みどり生活を愉しむ」（プライベートアプローチ）は、「みどりによってまちづくりの課題の解決に貢献する」（パブリックアプローチ）につながるという示し方は、楽しく元気がでる市民参画としてとても理解しやすいと思う。
-----------------	---

【市の考え方】その他

前計画で目指してきた「みどり生活を愉しむ」、「みどりによってまちづくりの課題の解決に貢献する」という2つの考え方を踏襲し、理念から実行へのステップアップを目指してまいります。

3 基本目標の実現に向けた施策（17件）

要望 2	最近の豪雨等で、山崩れが発生し川に流れて海を汚染されている。本市には天竜美林があるが森林の適切な維持管理が必要である。現状は、森林に携わる方の減少で、整備されていない手つかずの森林が増えている。森林を整備することで、環境保全や防災・減災へつながる。海の資源の保全にもつながるため、森林の整備について計画に記載して欲しい。
-----------------	--

【市の考え方】盛り込み済

森林の有する機能を踏まえ、天竜の森林について施策への位置づけを行っております。（計画案 26、27、31、39 ページ ほか）

森林の整備については「浜松市森林・林業ビジョン」に基づき取り組んでまいります。

提案 1	緑の基本計画は良いと思う。森林は木材としての利用以外にも二酸化炭素の吸収など多様な機能がある。天竜区には多くの森林があり、二酸化炭素吸収の本家本元であることから、アピールしていくべきだと考える。また、概ね何円くらいの吸収効果があるのかなどを記載した方が良いと思う。
-----------------	--

【市の考え方】盛り込み済

森林には多様な機能があり、二酸化炭素の吸収について計画案 26 ページに記載しております。施策の適切な管理をする中で二酸化炭素の吸収についても展開できればと考えております。吸収効果を金額に換算する点については、今後の取り組みの参考とさせていただきます。

要望 3	本計画でみどりの恩恵・多様な価値をあげているが、「基本計画編」で見つけられなかった文字は命をつなぐための「食」であった。そして「実り」であった。 農業・林業の振興のところで関連する食についてとりあげている、と考えられるかもしれないが、産業という視点ではなく、もっと広い意味
-----------------	---

	<p>でみどりがうみだす「食」についての記述が必要と思う。猪や鹿たちが生きるための食料としてのみどり、いきものにとって薬草として活用されうるみどりなど。</p> <p>こうした視点からのみどりは、基本目標3に含まれるものかもしれない。</p> <p>気候変動の影響もあるのか山に生きる動物たちが、えさがなくなって山から人々の生活域まで入り込む事例がたくさん見られるようになっていいる。また、災害の時に、里山や自宅の庭の木に実る果実が人の命を支えるかもしれない。薬草然り。</p>
--	---

【市の考え方】盛り込み済

今回の計画の施策体系は、みどりの機能を整理し体系化しております。「食」「実り」という記載が出てきておりませんが、内容には含まれております。

計画案 27 ページの「多様なみどりを保全して生物多様性を確保する」には、山に生きる動物たちが生きるための食料としてのみどりの保全が含まれています。また、農地については、計画案 43 ページの「農業の振興」とどまらず、計画案 34 ページに「健康増進、生きがい創出の場づくり」としての活用を盛り込んでおります。

「食」「実り」というテーマは、広く受け入れられやすく、まちづくりの課題解決に取り組む事例も多くあります。みどり生活編では、この指とまれプロジェクト(計画案 85～89 ページ)を盛り込みました。今後、「食」「実り」をテーマにしたプロジェクトが出てくることも期待しています。

要望 4	<p>日本固有のみどりがなくなってしまう施策では困る。日本古来の植物を守っていく必要がある。そのみどりを守っている土地の所有者が手放すという話があったが、それに対し、市は何もしてくれないと聞いている。日本古来の植物を守っていく浜松であってほしい。</p>
-----------------	---

【市の考え方】今後の参考

生物多様性を確保する必要があると認識しており、計画案 27 ページに「多様なみどりを保全して生物多様性を確保する」施策を位置付けております。主に法に基づく指定や制度の活用により保全を図ります。

要望 5	<p>侵略的外来種(植物)の効果的な防除をお願いしたい。</p> <p>地区によっては手が付けられない、あるいは防除が難しいものもあるが、特定外来生物のオオキンケイギク、アレチウリ、オオフサモ、オオブタクサ(これは要注意外来生物)の効果的な防除をお願いしたい。河川堤防外(河川敷)や堤防法面の草刈りを静岡県や浜松市が行う場合にも、開花時期や結実時期に対応した作業により効果的な防除を行われることを希望する。</p>
-----------------	---

【市の考え方】盛り込み済

計画案 28 ページに「地域の生態系の保全」施策として外来生物の防除を推進する旨を盛り込んでおります。

提 案 2	<p>素晴らしい計画ありがとうございます。</p> <p>「山野辺の天竜河岸段丘の斜面林」や「川の軸」と言う考え方がとても気に入っている。</p> <p>多少記載はあったが、付近の人口の多い身近な安間川や馬込川の河川敷・水路整備もあれば嬉しい。</p> <p>住んでいる中郡町・笠井町の中の安間川では田園が広がりとても美しい風景で、私は誇りに思っている。多くのメダカが生息し、キツネも生活している。</p> <p>管轄は河川・水路課なのかもしれないが、子供の遊び場・憩いの場（散歩・サイクリング）・緑の緑地帯という意味では、大切なパブリックスペースで、公園に近いと思う。</p> <p>都市としても、風の道にもなり、日本最高気温の浜松の市街地には、涼しい風を運んでくれる。</p> <p>私の子供たちは、コンクリート等で築造されていない土の堤防が大好きで、舗装されていない堤道に興味を持っている様だ。自治会で草刈りを行っているが、すぐに草が生えてしまい、近づくことが出来ない。子供たちは川で遊びたいが、かなりの廃棄物があり親としては近付けたくない。</p> <p>川に近付け、身近に自然で愉しめる様な施策を期待する。</p>
----------------------	--

【市の考え方】その他

水辺を遊び場、憩いの場などとして利用する施設整備として親水公園などがありますが、計画期間中に整備予定がないため、記載していない状況です。公園等の整備は、都市計画決定したが、未整備となっている公園整備を優先的に実施してまいります。

みどり生活編に、「みどり生活の愉しみ方」の提案や、「みんなのやりたい！をカタチにするために」を盛り込んでおります。「市民の皆さんのこんなみどり生活を愉しみたい、やりたい！という思いを大切にして、それを全力で後押ししていく」こととしており、相談窓口の設置など推進体制の構築に取り組んでまいります。

要 望 6	<p>昨日は、西区協議会において貴重なお話を頂きありがとうございました。</p> <p>浜松市緑の基本計画について提案がある。検討をお願いしたい。</p> <p>京都議定書が結ばれ、地球温暖化が騒がれてから、割り箸で家が出来るのか？レジ袋が石油を無駄遣いしているのか？残念ながら未だに世間は正しい理解をしていない。</p> <p>丸太から柱・梁等の構造主要材を製材後、間柱・胴縁等の下地材を取った残りの羽柄材を利用して割り箸は作られているから、未だに、割り箸は使わない事が地球温暖化を防止しているとマイ箸が善で、割り箸のイメージが悪い。割り箸で家は出来ない。</p> <p>宮城県で牡蠣の業者が植林をして話題になったが、浜名湖を綺麗にして漁獲量を上げる為には、天竜美林の緑のダムとして機能を復活する為にも植樹、間伐、剪定、伐採、植樹と緑のダムの正しい循環を正常に戻す事が大切と考えている。正しい理解の情報発信をお願いしたい。</p> <p>上記宜しくご検討をお願いします。</p>
----------------------	--

【市の考え方】盛り込み済

計画案 31 ページの施策方針（4）に「豊かさを実感する健全な水循環を形成」を位置づけ、「健全な水循環は、私たちの暮らしや産業、文化のなどの礎」としております。

「水循環の保全」の施策では、天竜の森林の保全を位置付けております。

要望 7	次世代を担う人づくりのところであるが、天竜区には森林を学べる天竜高校がある。高校との連携について、計画の中で検討して欲しいがどうか。
-----------------	--

【市の考え方】今後の参考

今回は方向性を示したもので、具体的な取組みとしては、このあと推進プログラムの中で検討してまいります。

該当する施策は、計画案 33 ページの基本目標 1 施策方針（5）「みどりにふれあえる場・機会の創出」や、計画案 38 ページの基本目標 2 施策方針（3）「多様な市民のみどり生活を後押しする」と考えております。

質問 1	耕作放棄地は、通学路に面した場所に花を植える活動を地域で行っており、小学生も手伝ってくれている。 耕作放棄地は、管理する人がいない場合があり、問題となっている。耕作放棄地も増えていることから何か良い案はないか。
-----------------	--

【市の考え方】盛り込み済

計画案 64 ページの農地＜農業振興地域＞の項目で「農業生産基盤の整備・充実を図るほか、農地利用の最適化に向けた農地の流動化や集積・集約を推進します」としてあります。

具体的には、「浜松市農業ビジョン」に基づき取り組んでまいります。

要望 8	南区では天竜川も流れていることから、耕作放棄地や空き地について、防災面についても考えていただきたい。
-----------------	--

【市の考え方】盛り込み済

計画案 39 ページに「都市水害の軽減」施策として農地を位置付けております。

質問 2	緑の保全、天竜の森林の項に「経済性を有しない森林や売る林業に進化できない森林は植生遷移の保全を図る」とある。具体的にどのように進めるのか知りたい。
-----------------	---

【市の考え方】その他

計画案 39 ページで、天竜の森林について、「浜松市森林・林業ビジョン」に基づき、人工林は林業の場として維持しつつ、経済性を有しない森林や売る林業に進化できない森林は、自然の植生遷移や多様な主体による保全を図るとしてあります。

具体的には、林業に適さない森林については、伐採率の高い間伐等を実施し、天然林に移行させることで多面的機能の維持に努めます。

要望 9	<p>乱開発による緑地の喪失をくいとめていただきたい。</p> <p>都市計画マスタープランの分野別方針「1 土地利用：市街地外の土地利用の方針」、「3 みどり：良好な都市環境の形成に資するみどりの保全と充実」にも関連するが、緑化空間の形成についての長期戦略の方針、施策方針が具体的に検討、実行されていないように思う。特に中区の段子川、新川流域の台地法面の山林が開発され宅地化が進んで、緑地空間の喪失が進行している。もちろん開発は合法だろうが、都市計画上必要であれば保全すべきではないか。特に民有地の緑地保全は、単に善意に期待する「緑地保全のお願い」の状態であり、市による土地取得あるいは強力な誘導施策がなければ緑地保全はできないのではないかと。実効性のある緑地保全計画の立案、施策実行を望む。</p>
-----------------	---

【市の考え方】盛り込み済

ご指摘の中区段子川、新川流域の台地法面の山林ですが、こちらは市街化区域に位置しております。

計画案 23 ページの将来イメージでは、特色あるみどりの保全（佐鳴湖周辺の里山環境）としており、市街化区域内にあって特に緑地保全に取り組んでいる地域です。

広範囲を風致地区に指定し、建築物の建築等に規制を行うことで、自然的な要素に富んだ土地における良好な自然的景観を維持しています。また、一部の地域は、特別緑地保全地区に指定し、建築物の建築等の行為を現状凍結的に規制しており、土地所有者の負担となる緑地の維持管理では、多様な主体による協働の維持管理に取り組んでおります。

今後、広域な市域で地域指定を進めるため、候補地としている緑地について、優先度の高いものから計画的に指定に向けた取り組みを行ってまいります。

要望 10	<p>個人で所有している荒れた山が多い。行政が個人の山を管理することはできないか。対策を考えていただきたい。</p>
------------------	--

【市の考え方】今後の参考

原則は所有者により管理するもので支援はございません。

森林については、令和元年度から森林経営管理法が施行され、適切に管理されていない森林について、市が森林所有者の意向確認、計画作成、同意取得等を実施し、森林整備に繋げる「新しい森林管理システム」がスタートしました。

このシステムなどを活用し、荒廃森林の整備に努めてまいります。

要望 11	<p>天竜の森林には多くの植生や歴史・食べ物があり観光資源としてより以上の活用を考えて欲しい。豊かなみどりが市の中にあり市民が楽しみ北遠の人たちとの交流がさらに図れる。</p>
------------------	--

【市の考え方】盛り込み済

いただいたご意見の視点を持って計画を作成しております。

パブリックアプローチで、天竜の森林を「みどりを活かしたテーマ観光の創出」（計画案 44 ページ）や「都市部と山村部の交流促進」（計画案 48 ページ）の施策に位置付けております。

また、プライベートアプローチで、みどり生活の楽しみ方の例として、二地域居

住、ネイチャーゲームなどを掲載しております。

みどり生活の楽しみ方がたくさん生まれることで、地域の魅力が高まり、観光振興や市域内交流の促進につながると考えております。

市としては、市民一人ひとり、個々の事業者のみどり生活を愉しむ取組みを応援する取組みに注力していきます。

要望 12	館山寺には、立派な宿泊施設があるが、温泉街のまち並みは廃墟や雑草が目立ち、観光地として恥ずかしい。Go To トラベルキャンペーンの影響もあり、旅行客は増えているので、緑の基本計画を進めるうえで、みどりを増やし、景観を良くしてほしい。
------------------	---

【市の考え方】盛り込み済

計画案 44 ページに「みどりを活かして観光交流を促進する」施策を位置付けております。

要望 13	<p>天竜区の住民としては「みどり」をキーワードにした計画は望むところだ。</p> <p>素晴らしい理想だけではなく、課題も発信するべきだと思う。</p> <p>緑の中で暮らす利点はこの気候変動による夏の暑さでも熱中症とは無縁の日常である。空気はきれいで風は心地よく緑の恩恵を受けていることを実感できる。特別なものはない。ただ緑に包まれ癒される。</p> <p>一方、毎年のように台風や大雨の度に大きな被害を受けている。多くは森林の管理、整備が行き届かず、道が壊れ、停電が続きネット環境が不十分で、情報が入らないという問題もある。</p> <p>高齢化した住民には個人で自分の森林を整備する余力はない。コロナ渦の今こそ森林整備ができる力のある人が浜松に居住して仕事と緑の生活を楽しむ時であると思う。</p> <p>そのためにネット環境の整備、車が通れる道の整備、希望者同士のマッチングなどは必須である。</p>
------------------	---

【市の考え方】今後の参考

みどりの課題を計画案 61 ページにまとめております。

森林の適正管理については、「森林・林業ビジョン」に基づき取り組んでまいります。

また、計画案 48 ページは経済面の施策ですが、「都市部と山村部の交流促進」の施策に天竜の森林を位置付けております。

いただいたご意見は、具体的な取組を検討する際の参考とさせていただきます。

要望 14	高齢化の関係でプライベートの緑も管理が難しい状況になってきている。個々の部分についても保全を検討して欲しい。
------------------	--

【市の考え方】今後の参考

原則は所有者により管理するもので支援はございません。

位置や形状、周辺状況により、今後、所有者に代わって維持管理を行う取り組みが行える可能性はありますので、個別案件については緑政課へご相談ください。

なお、今まで緑と触れ合っていない方、緑の魅力を充分に感じていない方に興味

を持っていただき、活動に参加していただくことが重要と考えており、本計画ではプライベートアプローチという考え方を示しました。

4 施策の展開にあたって（3件）

要望15	<p>みどりを豊かにしてまちづくりをしていくことには賛同できる。しかし一方で、みどりが増えることによって蜂や害虫なども同時に増えていき、人間が被害にあうことが懸念される。</p> <p>そのような場合の対応(駆除方法)も検討しながら推進をお願いしたい。</p>
-------------	--

【市の考え方】その他

蜂や害虫への対応は、土地や施設の所有者または管理者により対応をお願いしているところがございます。

要望16	<p>地域の公園について</p> <p>当時分譲地だった場所に現在住んでいるが、20軒以上の分譲地には公園が必要との事で購入者の負担で土地を確保し公園の管理は住民で行っていた。数年前から公園の入り口に「浜松中川北児童遊園」という看板が付けられた。</p> <p>毎年6月のクリーン作戦では、住民が草取りをしている。住民が高齢化してきたので、数年前から班費で除草剤を購入して実施してきた。ところが住民の中で除草剤使用に危険だから反対する人が出て中止となり、また看板が付いてからは市の管理になる？と。大きな桜などの伐採や遊具の塗装、修理は区役所に連絡すればやって頂けるが、雑草は年一回の草取りでは子供の背丈程伸びてしまい遊具があっても誰も利用出来ない。</p> <p>総合公園はいつも整備されている。地域の小さな公園も市で定期的な管理をお願いしたいと思う。</p> <p>方法としては、地元のシルバー人材センター登録者の方に定期的に除草をして頂ければ嬉しく思う。</p> <p>雑草のない公園なら、高齢化対策としてラジオ体操など？有効活用が出来るのではと思う。</p> <p>よろしくお願いしたい。</p>
-------------	---

【市の考え方】その他

ご協力いただきありがとうございます。

地域の公園の多くで、市民の皆様のご協力をいただきながら維持管理を行っているところがございます。

市といたしましては、市民の皆様活動を支援していきたいと考えております。公園愛護会制度がございますので詳細は公園管理事務所までご相談ください。

要望17	<p>公園の整備について、雑草がかなり生い茂っているところがある。また、天竜二俣や春野の公園について木材の遊具が使われているが、老朽化が早いと思う。身近な公園の整備について検討して欲しい。</p>
-------------	--

【市の考え方】盛り込み済

公園を安全に利用していただけるよう、定期的な巡回を行っております。その際、

遊具の不具合を発見した場合は、使用を一時的に中止し、修繕を行います。また、草が繁茂していれば、後日草刈りを実施しております。ただ、巡回や巡視後の対応に時間を要し、ご迷惑をおかけする現状もございます。

計画案 71 ページに、都市公園等の管理の考え方を掲載しております。

1つ目の項目、「施設の配置及び維持管理」の○の2つ目に「業務の効率化を図るため、施設管理システムの導入を検討」と記載しております。遊具の不具合等の発見から修繕まで、より迅速に行うための検討もこの中に含んでおります。

3つ目の項目「公園施設の長寿命化」は、老朽化に対する安全対策の強化や、補修・更新に要する費用の削減と平準化を図る観点から、適切な施設点検、維持補修等の予防保全的な管理を行い、長寿命化を図るよう取り組んでいくものです。

5 計画の着実な推進に向けて（3件）

質問 3	1人あたり都市公園面積の目標「8.95㎡/人」が半端な値なのはなぜか。
-----------------	-------------------------------------

【市の考え方】その他

1人あたり都市公園面積の目標「8.95㎡/人」については「公園整備プログラム」で定める、10年間で整備する予定の公園を整備した場合の数値となっております。

要望 18	市全体の人口減が進む中で公園面積は減らしていけばよいという考えもあるが、このまま増やすために頑張ってもらいたい。活用促進の「次世代に残したいと思うみどりがある」が70%、「活用したいと思う」が50%という目標達成に向けては大いに進めてほしい。
------------------	---

【市の考え方】その他

承知いたしました。

質問 4	10年間で整備する公園は決まっているということか。
-----------------	---------------------------

【市の考え方】その他

公園整備プログラムに基づき進めてまいります。

みどり生活編

3 みんなのやりたい！をカタチにする（3件）

質問 5	夢を描いているような印象を受けた。河輪地区は耕作放棄地や、ソーラーパネルが増えている。「みどりのオーナーシッププロジェクト」や「耕作放棄地活用プロジェクト」等は、実現できるものなのか、それとも、想像で記載しているだけなのか。
-----------------	--

【市の考え方】その他

現時点ではアイデアレベルのものです。

本計画は、「浜松市緑の基本計画策定委員会」（「資料編」の「2 策定経過」を参照）として、市民であり、みどり生活の実践者の方々に集まっただき、検討を重ねてきました。その中で、本市のみどりの現状やまちづくりの課題を踏まえ、計画期間中に取り組んでみたいプロジェクトを検討してきました。プロジェクトのA

アイデアは多岐にわたり、実現にあたっては、市民・事業者の皆さんのご理解とご協力、さらなるアイデアが必要であると考えています。

プロジェクトに関心がある、関わってみたい、こんなアイデアがあるという方がいれば、ぜひ一緒に取り組んでいただきたい考えでおります。

質問 6	緑の基本計画では、耕作放棄地プロジェクトなど3つのプロジェクトが書いてあるが、これからどのように市民に周知していくのかを教えてください。
-----------------	--

【市の考え方】その他

みどり生活を推進するため、計画案 38 ページに「多様な市民のみどり生活を後押しする」施策方針を位置付けました。

具体的な周知方法は、ホームページや SNS などを活用した取り組みを検討してまいります。

質問 7	耕作放棄地活用プロジェクトは素晴らしいと思うが、対象は特定市民農園のように市街化区域のみなのか、全市域なのか。農業部局がやっている市民農園と同じということか。
-----------------	---

【市の考え方】その他

この指とまれプロジェクトはアイデアレベルのもので、記載内容より具体的な検討は行っておりません。

本計画は、「浜松市緑の基本計画策定委員会」（「資料編」の「2 策定経過」を参照）として、市民であり、みどり生活の実践者の方々に集まっていただき、検討を重ねてきました。その中で、本市のみどりの現状やまちづくりの課題を踏まえ、計画期間中に取り組んでみたいプロジェクトを検討してきました。プロジェクトのアイデアは多岐にわたり、実現にあたっては、市民・事業者の皆さんのご理解とご協力、さらなるアイデアが必要であると考えています。

プロジェクトに関心がある、関わってみたい、こんなアイデアがあるという方がいれば、ぜひ一緒に取り組んでいただきたい考えでおります。

資料編

1 エリア別計画図（1件）

要望 19	「みどりの拠点」について本編 103 ページに記載があるが、浜北森林公園の記載が無い。みどりの機能を考えたとき、森林公園無しでは計画を考えられないと思う。
------------------	---

【市の考え方】その他

「みどりの拠点」は都市公園・緑地から選定しております。

計画案において浜北森林公園は、天竜川の河岸段丘の斜面樹林、天竜の森林に含めており、都市のみどりの軸、骨格となるみどりを担う重要な緑地です。また、静岡県による整備や指定管理者による施設運営により、多くの方が訪れみどりにふれあえる場、活動の場となっております。

その他（17件）

提案 3	パブリックコメントは案を作ってのスタイルではなく、自由な意見スタイルにしてその意見を参照するとしてほしい。多くの意見を聞くならば案だしてはハードルが高いと思う。
-----------------	--

【市の考え方】 その他

「パブリック・コメント制度」とは、市が計画や条例などを策定するときに、案の段階で市民に公表し、その案に対する意見を募集し、寄せられた意見と意見に対する市の考え方を公表するとともに、寄せられた意見を考慮しながら意思決定を行う一連の手続きをいいます。自由なご意見は日ごろ各担当課でお受けしていますので、お問い合わせください。

提案 4	当計画では、計画推進の最小の住区単位は街区単位で計画されていると思われる。 2 ページの本計画の目指す姿では、計画実現のアプローチの一つとして「市民ひとりあるいは個々の事業者がみどりとの付き合い方をライフスタイルや・・・」としている。 近年のライフスタイルの多様化や、市民個々の個性を尊重した緑環境等、住宅単位からの緑創出ありかた等の計画はできないか？（38 ページに一部記載および市民活動の方針は計画されているが・・・）
-----------------	---

【市の考え方】 盛り込み済

計画推進の最小の住区単位を街区単位とはしておりません。

基本計画編において、住宅地や事業所のみどりを対象とした施策の位置づけを行っております。

また、市民一人ひとり、あるいは、個々の事業者が、みどりとのつきあい方をライフスタイルや事業活動にまで高めることでみどり生活を愉しむプライベートアプローチを、主にみどり生活編としてまとめており、多様なみどり生活の楽しみ方が生まれ、広がることを期待しています。

提案 5	聞きなれない横文字が多かったので説明を入れていただく、又は耳に馴染みのある言葉にしていただけたらと思う。
-----------------	--

【市の考え方】 案の修正

資料編に用語解説を掲載しております。

いただいた意見を基に用語解説に記載する用語を追加しました。主に「1-1 計画策定の背景・目的」に記載している SDGs 関連用語を追加しております。

要望 20	一般の市民がアイデアとして1つ1つのイベントを提案するのは難しいので、学校教育現場の中で子どもたちに緑のアイデアをたくさん考えてもらったらどうか？
------------------	---

【市の考え方】 今後の参考

今後、具体的な取組を検討する際に参考とさせていただきます。

なお、子供目線での楽しみ方を提案し、市内外に発信するというアイデアとして、計画案 87 ページに「公園の使い方提案プロジェクト」を記載しています。

要望 21	農業林業関係者の人たちとの意見交換の場を今まで以上に持っていたら嬉しい。
------------------	--------------------------------------

【市の考え方】 今後の参考

農業林業関係者の方をはじめ、多様な主体による協働の取り組みは一層重要になると考えており、意見交換の機会を増やしたいと考えております。

計画案 38 ページに、施策方針 (3)「多様な市民のみどり生活を後押しする」を位置付けています。「みどり」には、農地や森林など多様な自然的環境を含んでおり、農地を愉しむには農業関係者、森林を愉しむには林業関係者のご意見やご協力をいただくこととなります。施策を推進することで、多様な主体とのつながりができ、意見交換の機会が増えると考えております。

提案 6	浜松市も開発ということにより計り知れない「みどり」が失われている。灰色化した町を見ればわかる。 今後悪化する気候や環境に役立ってくれる樹木を「緑の基本計画」の一つに加え、植樹できたらと思う。
-----------------	--

【市の考え方】 盛り込み済み

計画内の「みどり」には樹木を含みます。

計画案 14 ページでは、樹木を含むみどりの役割・機能を整理しており、計画の基本目標、施策、施策方針、施策は、みどりの機能・役割に着目して体系化しております。

なお、基本目標 1 は気候などを含む環境面の目標として位置付けております。

要望 22	植える植物の選定、工事などに十分に配慮していただきたい。 公園や道路（街路樹や中央分離帯植栽）への植栽の際に、何を植えるか、周到に検討をしてくださるようお願いしたい。和地山公園では強風で倒れやすいヒマラヤスギを切った。おそらく事前に検討を慎重に行っていたら避けられたことかと思う。また、佐鳴湖公園などへの植樹植栽などにも配慮していただきたい。崖崩れの修復のために持ち込まれた土砂からオオブタクサが生えてきてしまっている。土木工事などの際にも植生を伴うものについては万事、事前によく検討していただければと思う。
------------------	---

【市の考え方】 今後の参考

いただいたご意見を環境部局と共有し、今後の参考とさせていただきます。

質問 8	いつもながら思うこと。こうしてりっぱなみどりの基本計画が策定されてきているのに、どうして落葉処理が面倒だからという理由で立派な樹木が切られてしまうことが起こるのでしょうか。市民の問題でもあるし、こうした苦情に、このような基本計画の中で述べられているような樹木の価値など優先順序を吟味することなく対応してしまう管理者の姿勢に問題があると感じている。 このような社会課題について具体的には、この基本計画の施策のどの部分で対応されることになるのか。
-----------------	--

【市の考え方】 盛り込み済み

まちづくりの課題解決に向けて、「どのみどりに、どんな機能が位置付けるか」を明確にすることが大切と考え、今回の改定のポイントとしました。

具体的には、みどりが有する多様な機能・役割を踏まえ、みどりによって解決に貢献できるまちづくりの課題を抽出、整理し、まちづくりの課題をどのように解決するかという視点で、基本目標、施策方針、施策を体系化してまとめました。(計画案 14～49 ページ)

また、まとめた施策を「緑地保全」「緑化推進」「都市公園等の整備及び管理」「活用促進」の4つの視点で展開することとし、視点ごとに展開の考え方をまとめました。(計画案 62～72 ページ)

樹木の管理者が適切な判断をするためツールとしても本計画を活用していきたいと考えております。

提案 7	<p>上記(質問8)のような問題がおきたとき、関わる情報を共有し、ともに協働して解決していくしくみはどこにどのように記述されているのでしょうか。「4-5 活用促進の展開」で述べようとしているのかもしれないが、そのためのキーワードとなる「情報」という言葉について調べてみた。</p> <p>情報発信、情報提供という言葉はみられるが、情報を共有し課題解決のために市民と行政との協働のレベルでのものと感じられない。その問題に関係するさまざまな情報を市民と管理者(行政等)が共有し、合意形成して課題解決していく仕組みが必要である。プライベートアプローチからパブリックアプローチという方法で市民協働をすすめることができるが、問題が起こったときの協働のポイントをもう少し明確に書き込んでほしいと思う。</p> <p>というのは、以下のように行政からの市民に対する一方的情報提供サービスのような印象の言葉が多数並んでいたからである。</p> <p>「施策方針3」において、「市民、事業者がみどりに対して関心を持つよう、ホームページなどを活用し効果的な情報発信に努めます。」「活動の輪が広がるよう市民、事業者の活動を情報発信するよう努めます。」の2か所。</p> <p>「4-5 活用促進の展開」においては、「みどり生活の楽しみ方や、みどりの多様な機能・役割を市民に情報発信し・・・」及び「市内のみどり生活の楽しみ方の情報をの集積に努めます。」「みどり生活をより楽しむための学びの機会、関連する情報資料の提供に努めます」「積極的な情報発信と、交流の場の提供に努めます。」「表彰や情報発信により、市民、事業者の取り組みを顕彰し、活動を促進します。」の5か所。</p>
-----------------	--

【市の考え方】今後の参考

みどりは多様な機能を有し、多様な主体に影響を及ぼします。

そのため、みどりの活用や問題解決に向けては、関係するさまざまな情報を多様な主体が共有し、合意形成して課題解決に取り組む必要があります。

計画案では多様な主体で進める考えを、プライベートアプローチからパブリックアプローチという形で示しました。

また、「基本目標2 施策方針(3) 多様な市民のみどり生活を後押しする」「4-5 活用促進の展開」では、情報発信のほか、相談窓口やアドバイザー組織の設置を盛り

込みました。

ご意見でいただいた、「問題に関係するさまざまな情報を市民と管理者（行政等）が共有し、合意形成」する仕組みは、現時点で明確にお示しできませんが、上記施策に取り組む中でノウハウを蓄積し、検討していきたいと考えています。「3-3 みんなのやりたい！をカタチにするために」で示した推進体制の構築においても参考とさせていただきます。

質問 9	アリーナ周囲の木を半分の高さまで切られ近所の方ががっかりしておられた。指定管理者の指示であったようだが市は公共の施設の管理をどのように指導されているのか伺いたい。
-----------------	---

【市の考え方】 その他

浜松市では多くの施設に指定管理者制度を導入しております。

植栽管理について、統一的な管理仕様は設けておらず、各施設の所管課の判断としております。

日常管理においては、落ち葉や枝などで近隣の方に迷惑となる面もあり、どの程度剪定するかは施設によって状況を考慮し取り組んでおります。

詳細については、施設を所管するスポーツ振興課にお問い合わせください。

要望 23	国の緑のオーナー制度（※）を利用している。30年前に水窪町地頭方の土地を入札にかけたが、森林が衰退しており、売れなかった。そういう状況になっていることは理解していただきたい。 （※）参考 「緑のオーナー制度」とは林野庁が行う分収育林制度のこと。国有林の整備を促進することなどを目的に昭和59年度に発足。共有持分の対価を支払うと、樹木の育成管理に充てられる。樹木の販売代金は持ち分に応じ配当される制度。
------------------	--

【市の考え方】 今後の参考

承知いたしました。

質問 10	渚園の松並木が枯れているが、その対応はどうするのか。
------------------	----------------------------

【市の考え方】 その他

昨年度から被害が確認されております。

施設を管理している指定管理者が樹木医と状況を確認の上、必要に応じて伐採処理を行っております。

詳細については、施設を所管する西区まちづくり推進課にお問い合わせください。

提案 8	航空写真があれば視覚的に分かりやすいため、掲載を検討して欲しい。
-----------------	----------------------------------

【市の考え方】 今後の参考

計画案13ページでは市域全体のみどりが把握できるよう、図面と特徴的なみど

りの写真を組み合わせて掲載しております。

その他の図面についても、視覚的に内容が伝わるよう努めております。

要望 24	耕作放棄地は、農業をしない場合、草が伸びたら刈るという作業を繰り返すだけである。周りを見ても同じような方が多い。色々原因はあると思うが、農地法が厳しく定められているということもその一つだろうと思う。農地は簡単に手放すことができず、売ることもできない。今後拡大していく問題だと感じている。
------------------	---

【市の考え方】盛り込み済み

計画案 64 ページの農地＜農業振興地域＞の項目で「農業生産基盤の整備・充実を図るほか、農地利用の最適化に向けた農地の流動化や集積・集約を推進します」としています。

具体的には、「浜松市農業ビジョン」に基づき取り組んでまいります。

質問 11	「プライベートアプローチ」という単語は聞いたことがないが、一般的な言葉なのか。 一般的な言葉でないとすれば、浜松から流行らせたいという意図もあるのか。
------------------	--

【市の考え方】その他

「パブリックアプローチ」「プライベートアプローチ」という言葉は一般的な言葉ではありません。

計画の目指す姿の実現に向けて、主に行政職員が取り組む「パブリックアプローチ」、主に市民、事業者がライフスタイルや事業活動の中で取り組む「プライベートアプローチ」として棲み分けを図ったものである。

計画を整理するために作った単語であるため、積極的に流行らせる意図はございません。

要望 25	浜北森林公園について、昨今の外出自粛の中でも多くの来訪がある。県も整備にかなり力を入れてくれている。市として協力していることはあるか。 県の整備計画に同調し、是非協働して取り組んでいただきたい。
------------------	--

【市の考え方】今後の参考

施設整備や施設運営における協力はしていません。

今後、浜北森林公園に限らず、多様な主体による協働の取り組みは一層重要になると考えております。計画案 38 ページに、施策方針 (3)「多様な市民のみどり生活を後押しする」を位置付けています。「みどり」には、森林を含んでおり、森林を愉しむためには、関係者との協働も必要です。施策を推進する中で、静岡県や、浜北森林公園の指定管理者との協働も生まれると考えております。

要望 26	みどりの拠点に位置付けられている公園が 20 か所以上あるため、緑の基本計画が策定された後に、公園の個別計画の有無や内容に関係する区に周知する機会を持ってほしい。区協議会でまた説明していただけるとありがたい。
------------------	--

【市の考え方】その他

公園の個別計画としては、「浜松城公園長期整備構想」がございます。

その他、公園を整備する際に個別計画を策定する場合は、地域の方への説明を行っております。